

第2回宇部市多文化共生ビジョン 策定委員会

日時：令和5年9月27日（水）14:00～

場所：宇部市役所 第1委員会室

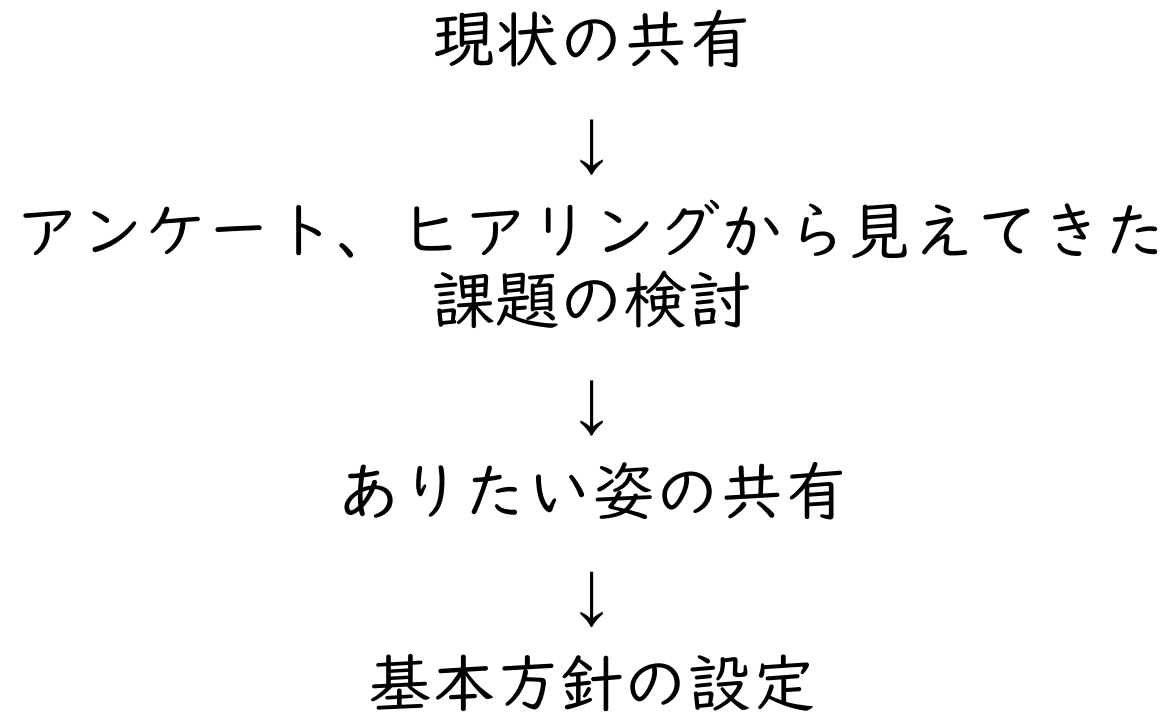
策定スケジュール

令和5年4月～	アンケート (外国人約1,000人、日本人約2,000人)
令和5年6月	第1回策定委員会 ①策定に対する考え方及びスケジュール ②外国人住民の現状 ③関係者へのヒアリング内容
令和5年7月～	関係者ヒアリング
令和5年9月27日	第2回策定委員会
令和5年12月	第3回策定委員会
令和6年1月	パブリックコメント
令和6年2月	第4回策定委員会、策定

宇部市多文化共生推進ビジョンの構成案

- 1 概要
- 2 現状と課題
- 3 基本的な考え方（基本理念・基本方針）
- 4 各取組
- 5 推進体制

第2回策定委員会のゴール



現状の共有



アンケート、ヒアリングから見えてきた
課題の検討



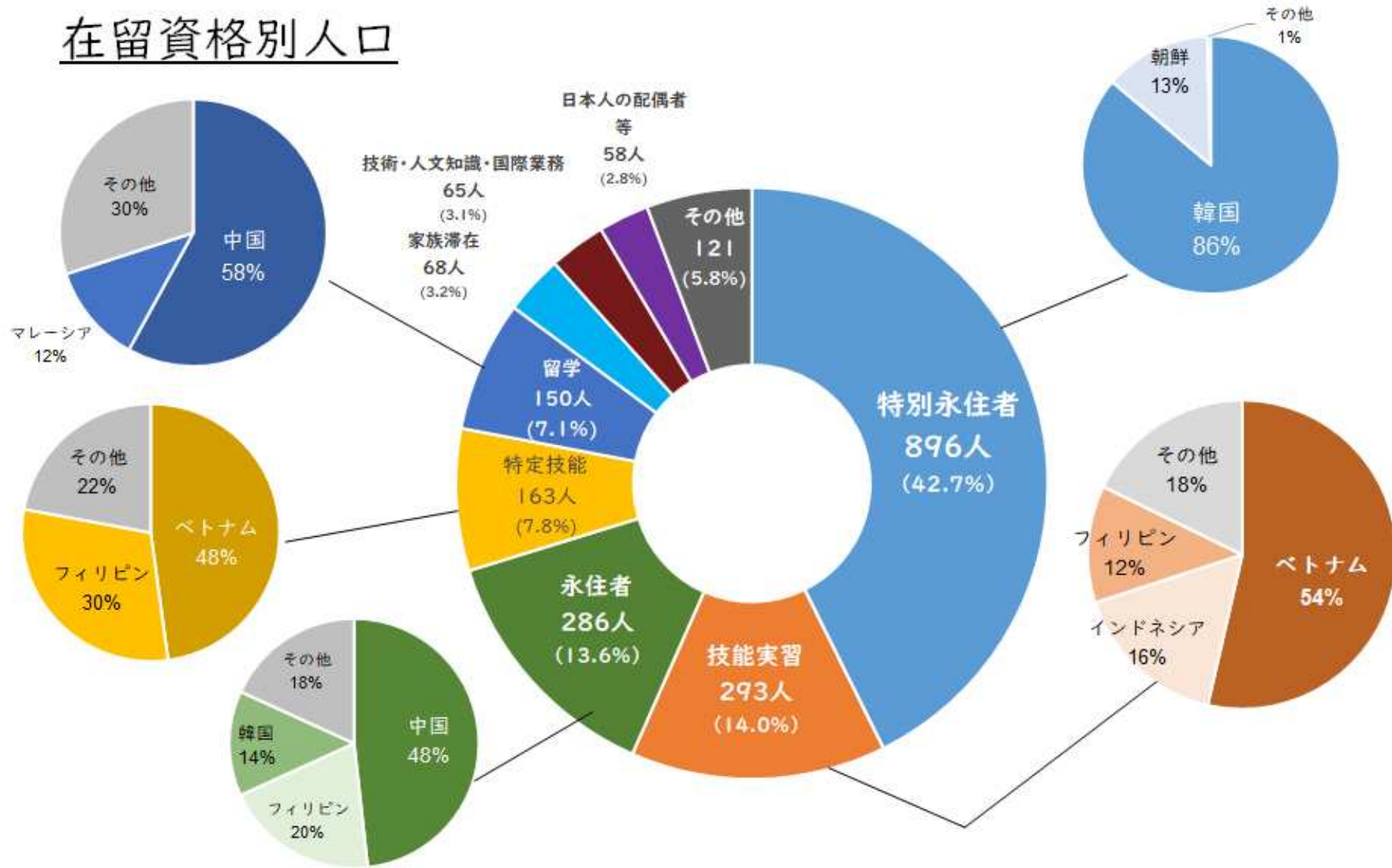
ありたい姿の共有



基本方針の設定

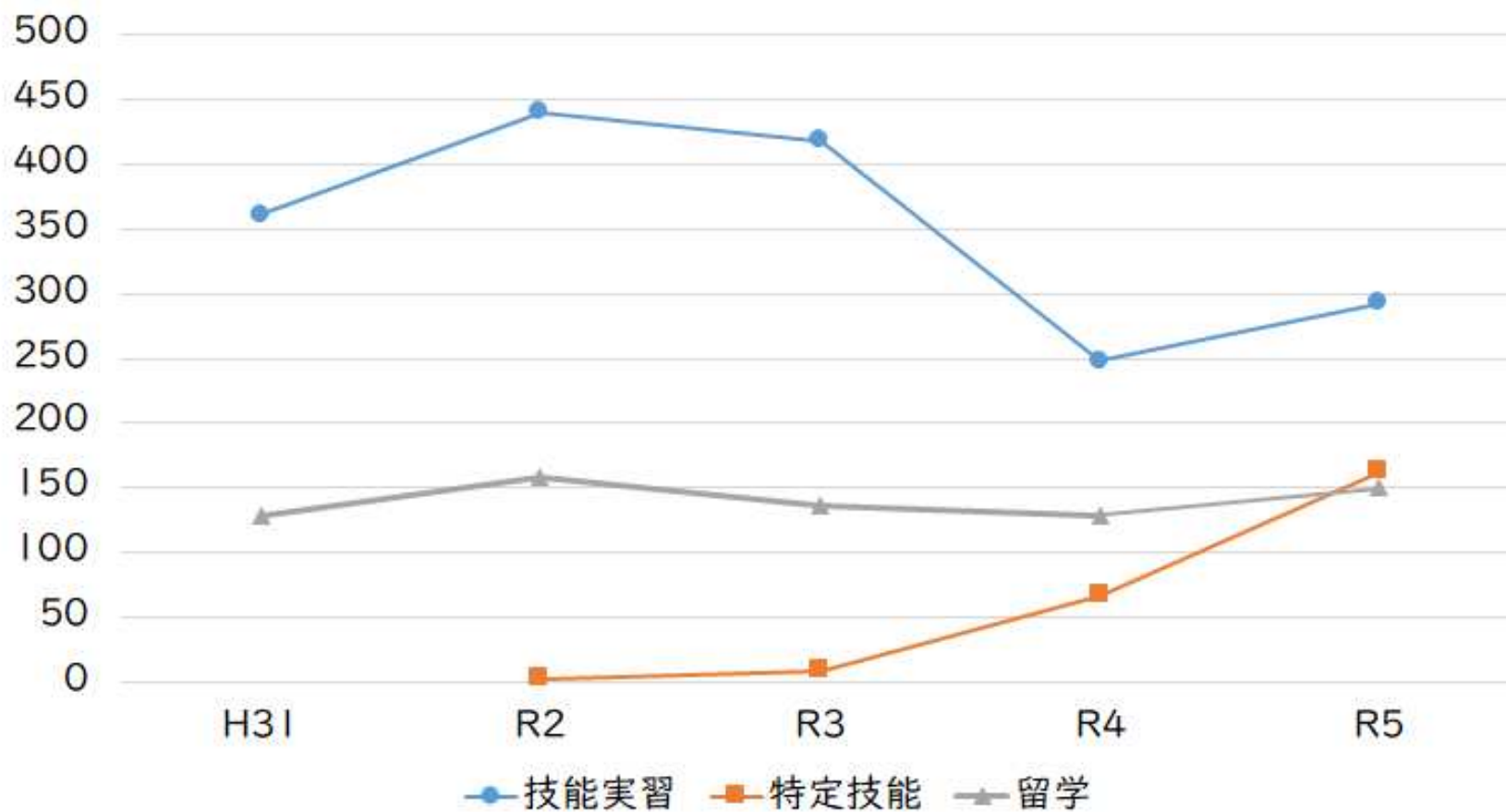
現状 在留資格別人口 (第1回資料再掲)

在留資格別人口



現状 在留資格別人口の推移 (第1回資料再掲)

在留資格別人口の推移



宇部市の現状

コミュニケーション

外国人のための日本語講座 春期・秋期各10回、冬期6回 水曜日 19:00~21:00

外国人住民と日本人住民が参加した地域交流・社会交流行事（令和4年度）

- 多文化共生講座（外国人住民・日本人住民合計28人参加）
- 絵手紙教室（外国人住民5人参加、日本人住民未カウント）
- 餅つき体験&交流会（外国人住民25人参加、日本人住民未カウント）
- 韓国文化講座（外国人住民・日本人住民合計24人参加）

生活環境

宇部市バリアフリー化マスタープラン

「建物や公共交通施設等のバリアフリー化の推進」
車内アナウンスや車内案内表示の多言語化

市営住宅

猿田住宅8部屋のうち、
7部屋に留学生が一時入居中

いまやっている
こと

- 「外国人住民のための生活ガイドブック」の作成・配布
- 外国人技能実習生への生活オリエンテーション
- 宇部市国際ボランティア登録者の派遣
- 外国人住民のための防災ハンドブック（県発行）の配付
- ごみ（収集日程、分別）に関する情報の多言語化、出前講座の実施
- 国民年金制度に関する多言語パンフレットの配布
- 予防接種等における通訳同行の調整

雇用

「地域別の最低賃金」及び「特定（産業別）の最低賃金」

外国人技能実習生や特定技能外国人に支払う給与にも適用される。

山口県の最低賃金：928円（広島県：970円 福岡県：941円）

山口県の鉄鋼業等の最低賃金：1,024円 山口県の輸送用機械器具製造業：985円 等

外国人の求人状況

宇部市のハローワーク求人：3件

近隣では、山口市：11件、下関市6件、防府市5件、周南市：4件

参考：広島市78件、福岡市61件、福山市39件、北九州市12件

子育て・教育

宇部市内の小1～中3に相当する年齢の外国人数の推移（R4）

H30	H31	R2	R3	R4
50	57	56	60	64

国際学級の設置

上宇部小学校 5名（母国語：マレー語、ベトナム語、ウズベク語）（R5/5/1時点）

- 日本語が話せない外国人児童生徒の授業サポートを宇部市国際ボランティア登録者に依頼
- 外国人住民向け親子健康手帳（母子健康手帳）の配布
（英語、中国語、ハングル、タガログ語、インドネシア語、スペイン語、ポルトガル語）

情報

宇部市外国人総合相談窓口

22言語対応、R4年度相談件数：152件

- 外国人住民向けFacebook「Ube City」の運用
- 広報うべ（デジタルブック版）の多言語対応

グローバル化

姉妹都市交流

- オーストラリア／ニューカッスル市（1980年～）
- 中国／威海市（1992年）
- スペイン／カステジョ・デ・ラ・プラーナ市（2019年）

成長産業支援

- スタートアップ支援

インバウンド獲得

- インバウンドデジタルクーポン
- チャーター便誘致（韓国・台湾）

現状の共有



アンケート、ヒアリングから見えてきた
課題の検討



ありたい姿の共有



基本方針の設定

アンケート

日本人対象アンケート

発送先： 2000人

回答人数： 654人（回答率32.7%）

外国人対象アンケート

発送先： 956人

回答人数： 219人（回答率22.9%）

対象

事業所（介護、建設業、製造業など）	6件
教育機関	5件
技能実習生・留学生	6件
監理組合	2件
自治会長	5件
宇部市役所庁内関係課	8件
関係団体	1件

5分野での整理

分野	キーワード
コミュニケーション	日本語学習 多文化共生 地域交流・社会交流
生活環境	災害 健康・福祉サービス 住居 移動・公共交通
雇用	給料 労働力・地域活性化 職場環境 求人
子育て・教育	教育費 教育サービス 日本語
情報	情報発信 相談窓口 生活習慣・文化・ルール・マナー

現状整理 – 日本語学習の機会

アンケート

- [外]日本語を勉強している。(70%)
 - ひとりで勉強している。(58%)
 - 日本語教室に通っている。(17%)
- [外]日本語を勉強する場所を増やしてほしい。(32%)
- [外]日本語が分からず困ったり不安を感じたりしている(24%)
- [外]日本語を勉強している人の方が「考えていることをうまく伝えられない」「仕事で使う日本語が分からない」「困ったことを相談できない」に回答している割合が高い。
- [日]外国人住民に日本語や日本の文化を学んでほしい。(48%)

ヒアリング・委員意見

- 日本語学習機会が限定的である。(委員)
- 特定技能外国人に帯同する家族のフォローが必要である。(ヒアリング・委員)

想定
される
課題

日本語学習の機会の充実が必要

現状整理 – 多文化共生への理解

アンケート

- [外] 日本の文化や生活の習慣・ルールを勉強する行事を増やしてほしい。(37%)
- [外] 外国人住民に対する差別や偏見をなくす取組を求めている。(35%)
- [外] 学校や地域で国籍や民族の違いを理解する教育をしてほしい。(24%)
- [日] 外国人住民と共生する必要がある。(56%)
- [日] 日本人が差別意識を持たないようにすることが必要だと考える。(71%)
- [日] 「多文化共生」という言葉を知っている人が20%しかいない。
- [日] 外国人住民との交流の場を作る取組に力を入れてほしい。(39%)
- [日] 「やさしい日本語」を使うことが必要だと考える。(32%)

想定
される
課題

多文化共生への理解醸成が必要

現状整理 – 地域交流・社会交流

アンケート

- [外] 日本人ともっと仲良くなりたい。(62%) ⇔ [外] 地域の活動に参加していない。(44%)
- [外] 日本人と話をする。(54%)
- [外] 外国人が参加できる行事を多くしてほしい。(47%)
- [外] 外国人と日本人が交流する場所を多くしてほしい。(36%)
- [外] お祭り、運動会、スポーツ大会などに参加したい。(44%)
- [外] 近くに住む日本人とのコミュニケーションについて不安を感じている。(18%)
- [日] 地域行事等に外国人が参加しやすい環境を作ることが必要だと考える。(41%)
- [日] 地域活動で外国人住民と関わっていききたい。(35%)

ヒアリング・委員意見

- 日本人と外国人の交流の場を求める日本人住民も多い。(委員)

想定
される
課題

地域交流・社会交流の促進が必要

現状整理 – 全般

アンケート

- [外] 宇部市の広報誌やウェブサイトから情報を得ている外国人が少ない。(10%)

現状整理 – 災害への不安

アンケート

- [外] 避難所の場所を把握していない。(54%)
- [外] 災害情報を宇部市公式ウェブサイトから得ている。(15%)
- [日] 地域の防災訓練や防犯活動に参加してほしい。(79%)

想定
される
課題

外国人が分かりやすい
災害情報や防災対応情報の発信が必要

現状整理 – 医療・保健・福祉・生活衛生

アンケート

- [外] 病院の利用の仕方が分からず、病院に行っていない。(30%)
- [外] 症状を伝えられず困った。(16%)
- [外] 診断指導や治療方法が分からず困った。(11%)
- [日] 騒音やごみの出し方など生活ルールを守ってほしい。(63%)
- [日] 外国人に対する医療・保健・福祉分野の施策を充実させてほしい。(29%)

想定
される
課題

外国人が利用しやすい
医療・保健・福祉・生活衛生サービスが必要

現状整理 – 住居・公共交通

アンケート

- [外] 住む家や場所に不安を感じている外国人住民もいる。

ヒアリング・委員意見

- 学術機関では交通ルールや公共交通機関の乗り方について説明しているが、市は説明していない。（委員）
- 過去に民間賃貸住宅の入居を断られるケースがあったため、事業者が住居を提供している。（ヒアリング）

想定
される
課題

住居や公共交通に関する不安の解消が必要

雇用

現状整理 – 全般

アンケート

- [外] 75%の外国人が就業している。(75%)
- [外] 「考えていることがうまく伝わらない(10%)」「仕事で使う日本語が分からない(6%)」と感じている外国人がいる。

現状整理 – 給料への不満

アンケート

- [外] 技能実習や特定技能の外国人は、給料が安いことに不満を感じている(技：44%、特：40%、永：24%)
- [外] お金がないことで困ったことがある。(特：46%)

現状整理 – 労働力・地域活性化への期待

アンケート

- [日] 外国人住民に対して、少子高齢化社会における労働力の確保、地域経済の活性化を期待している。(30%)
- [日] 外国人の労働環境の改善を促す取組に力を入れるべきだと考える。(37%)

委員・ヒアリング – 職場の言語対応

- 外国語での就業相談が困難である。(委員)

委員・ヒアリング – 外国人の雇用の場の不足

- 卒業後に市内での就職を検討する留学生がいるが、市内企業の情報や選択肢が少ない。(ヒアリング)
- 英語はできるが日本語が全くできない学生はアルバイトがなかなか決まらない状況にあり、非常に苦慮している。(委員)

想定
される
課題

外国人の雇用環境・受入れ体制の充実が必要

現状整理 – 全般

アンケート

- [外] 外国人の約3割に子どもがいる。
- [外] 宇部市に外国人の子育て・教育を助けてほしい。

現状整理 – 金銭面の不安

アンケート

- [外] 子育てにお金がかかることを不安に感じている。(9%)

現状整理 – 教育サービスへの期待

- [日] 外国人の子どもに対する教育の充実を求めている。(31%)
- [日] 子どもが通う学校を通じた外国人住民との親同士の交流を希望する声もある。

想定
される
課題

外国人の子ども
の教育環境・
受入れ体制
の充実が必要

現状整理 – 全般（再掲）

アンケート

- [外] 子どもがいる外国人は3割
- [外] 宇部市に外国人の子育て・教育を助けてほしい。

現状整理 – 日本語への不安

アンケート

- [外] 子どもの教育について相談できる外国人相談窓口が欲しい。
- [外] 子育てに関する多言語のガイドブックが欲しい。
- [外] 子どもに日本語の勉強を教える助けが欲しい。

委員・ヒアリング – 日本語学習の機会

- 日本語指導が必要な外国人の相談が増えている。（委員）
- 日本語指導教員が不足している。（ヒアリング）
- 【再掲】特定技能外国人に帯同する家族のフォローが必要である。（ヒアリング・委員）

想定
される
課題

外国人児童生徒の日本語学習の
機会の充実が必要

現状整理 – 情報発信ツールや相談窓口の認知度

アンケート

- [外] 宇部市が行っている外国人住民のための取組を知らない。(47%)
- 【再掲】 [外] 宇部市の広報誌やウェブサイトから情報を得ている外国人が少ない。(10%)
- 【再掲】 [外] 災害情報を宇部市公式ウェブサイトから得ている。(15%)
- [外] 市役所の相談窓口相談する外国人は7%しかいない。
- [日] 79%が宇部市が行っている外国人住民のための取組を知らない。
- [日] 外国人に対する相談体制や多言語での情報提供を充実させる取組に力を入れるべきだと考える。(56%)

現状整理 – 情報発信への期待

- [外] 外国語での生活情報の発信や案内看板を求めている。(38%)
- 【再掲】 [日] 地域の防災訓練や防犯活動に参加してほしい。(79%)

現状整理 – 相談窓口の認知度

- どこに相談するべきか分からない。(ヒアリング・委員)
- 宇部市外国人相談窓口が認知されていない。(ヒアリング)

想定
される
課題

情報発信ツールや相談窓口の
認知度が向上が必要

現状整理 – 生活習慣や文化、ルールの周知

アンケート

- [外] 日本の文化やルールを勉強したい。(37%)
- [日] 外国人に対する日本の生活ルールや習慣、文化の違いなどを周知してほしい。(65%)
- 【再掲】 [日] 外国人住民に日本語や日本の文化を学んでほしい。(48%)
- [日] 文化や習慣の違いからトラブルが起こるのではないかと不安だ。(35%)

委員・ヒアリング – 日本のルール・マナーへの理解

- 必要な情報が多言語化されていないことが原因でトラブルが発生することがある。(委員)
- 【再掲】 学術機関では交通ルールや公共交通機関の乗り方について説明しているが、市は説明していない。(委員)

想定
される
課題

日本の生活や文化のルールやマナーの発信が必要

現状の共有



アンケート、ヒアリングから見えてきた
課題の検討



ありたい姿の共有



基本方針の設定

想定される 課題	<ul style="list-style-type: none">✓ 日本語学習の機会の充実が必要✓ 多文化共生への理解醸成が必要✓ 地域交流・社会交流の促進が必要
ありたい姿	<p>異文化間、多文化間の理解が進み、地域交流が進んでいる</p> <p>外国人住民が、新たな地域の担い手として地域活動に参画している</p>

課題 想定される	<ul style="list-style-type: none">✓ 外国人が分かりやすい災害情報や防災対応情報の発信が必要✓ 外国人が利用しやすい医療・保健・福祉・生活衛生サービスが必要✓ 住居や公共交通に関する不安の解消が必要
ありたい姿	外国人住民がいつまでも安心して生活することができる

想定される 課題	✓ 外国人の雇用環境・受け入れ体制の充実が必要
ありたい姿	外国人住民も、生産活動・サービスの担い手となり、宇部市の成長を支えている

想定される 課題	<ul style="list-style-type: none">✓ 外国人の子どもの教育環境・受入れ体制の充実が必要✓ 児童生徒の日本語学習の機会の充実が必要
ありたい姿	外国人児童生徒も宇部市の未来の宝として、成長に応じたきめ細やかな学習支援やキャリア支援を受けている

想定される 課題	<ul style="list-style-type: none">✓ 情報発信ツールや相談窓口の認知度向上が必要✓ 日本の生活や文化のルールやマナーの発信が必要
ありたい姿	外国人住民も一人の市民として、ライフステージに応じた情報やサービスを享受している

現状の共有



アンケート、ヒアリングから見えてきた
課題の検討



ありたい姿の共有



基本方針の設定

ありたい姿

異文化間、多文化間の理解が進み、地域交流が進んでいる
外国人住民が、新たな地域の担い手として地域活動に参画している

基本方針

基本方針Ⅰ
相互尊重のコミュニケーションによる地域づくり

ありたい姿

外国人住民がいつまでも安心して生活することができる

基本方針

基本方針2

誰もが安心して生活することができる地域づくり

ありたい姿

外国人住民も、生産活動・サービスの担い手となり、宇部市の成長を支えている

基本方針

基本方針3

日本人と外国人が共に社会で活躍できる地域づくり

ありたい姿

外国人児童生徒も宇部市の未来の宝として、成長に応じたきめ細やかな学習支援やキャリア支援を受けている

基本方針

基本方針4

子どもたちがのびのびと学び活躍できる地域づくり

ありたい姿

外国人住民も一人の市民として、ライフステージに応じた情報やサービス
を享受している

基本方針

基本方針5
誰もが使うことができる情報ネットワークが確立された地域づくり

5つの基本方針

分野	ありたい姿	基本方針
コミュニケーション	異文化間、多文化間の理解が進み、地域交流が進んでいる 外国人住民が、新たな地域の担い手として地域活動に参画している	1 相互尊重のコミュニケーションによる地域づくり
生活環境	外国人住民がいつまでも安心して生活することができる	2 誰もが安心して生活することができる地域づくり
雇用	外国人住民も、生産活動・サービスの担い手となり、宇部市の成長を支えている	3 日本人と外国人が共に社会で活躍できる地域づくり
子育て・教育	外国人児童生徒も宇部市の未来の宝として、成長に応じたきめ細やかな学習支援やキャリア支援を受けている	4 子どもたちがのびのびと学び活躍できる地域づくり
情報	外国人住民も一人の市民として、ライフステージに応じた情報やサービスを楽しんでいる	5 誰もが使うことができる情報ネットワークが確立された地域づくり

時期	令和5年12月
会場	宇部市役所を予定
協議内容	基本理念について 各取組について 推進体制について パブリックコメントについて